

平成 26 年度大阪府中学生学びチャレンジ事業

# チャレンジテスト

中学校第 2 学年

社会 C

## 注 意

- 1 生徒アンケートが、問題冊子の 1 ページに 3 問あります。先生の指示に従って、調査開始前に取り組んでください。アンケートの回答は解答用紙のアンケート欄にマークしてください。
- 2 調査問題は、3 ページから 20 ページまであります。先生の合図があるまで、調査問題を開かないでください。
- 3 解答はすべて解答用紙⑤（社会 C）に記入してください。
- 4 解答は、HB または B の黒鉛筆（シャープペンシルも可）を使い、濃く、はっきりと書いてください。また、消す時は消しゴムできれいに消してください。
- 5 解答を選択肢から選ぶ問題は、解答用紙のマーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 6 解答を記述する問題は、指示された解答欄に記入してください。また、解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 7 解答用紙は、オモテ、ウラがあります。
- 8 解答用紙の〔生徒記入欄〕に、組、出席番号、男女を記入し、マーク欄を黒く塗りつぶしてください。
- 9 調査時間は 45 分です。

## アンケート

次のアンケートを読んで、当てはまるものを1つずつ選びなさい。

当てはまる	どちらかといえば、当てはまる	どちらかといえば、当てはまらない	当てはまらない
-------	----------------	------------------	---------

(1) 社会の授業の内容はよく分かる。…………… ① — ② — ③ — ④

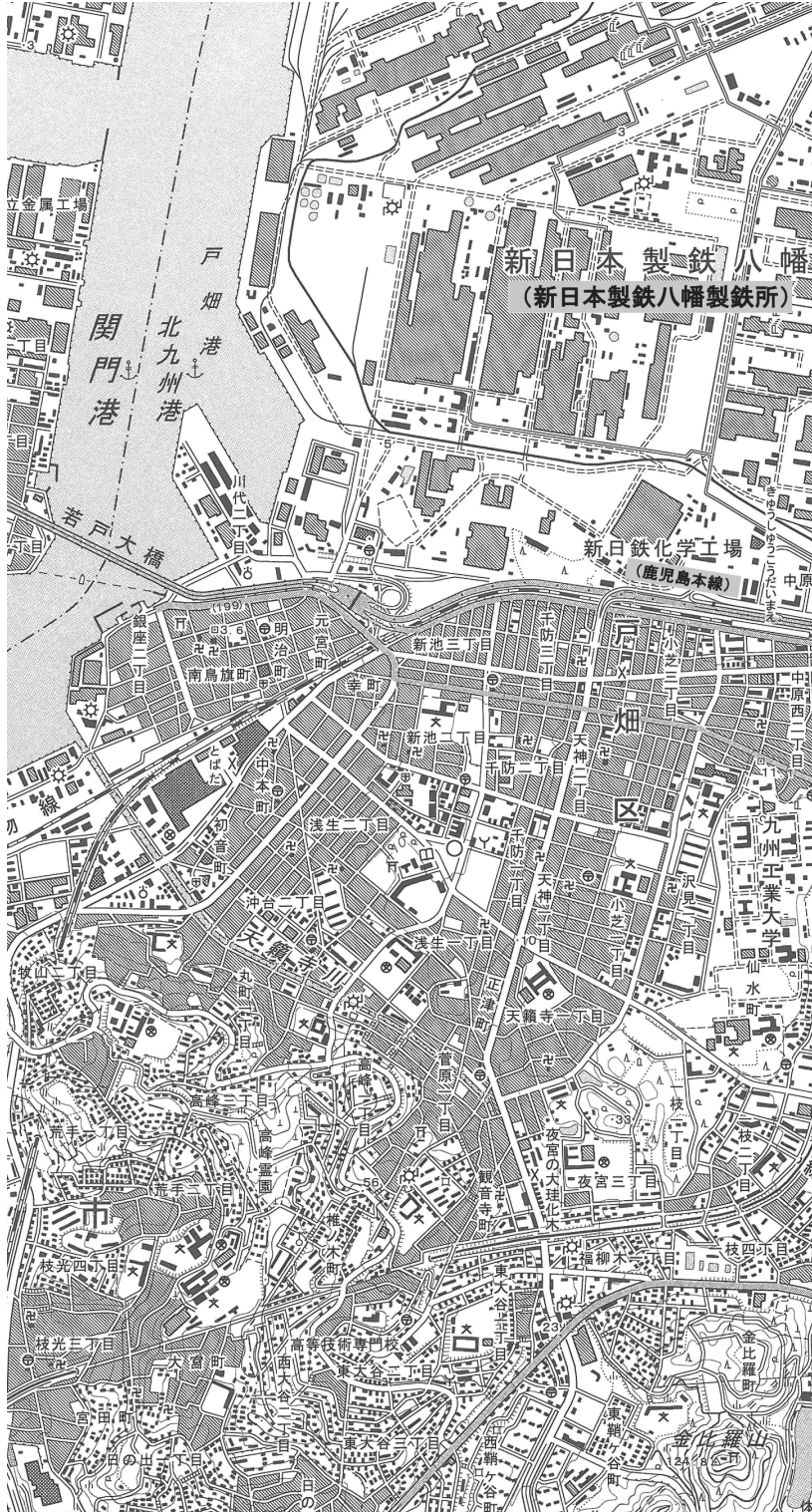
(2) 社会の授業で学習したことは、将来、…………… ① — ② — ③ — ④  
社会に出たときに役に立つ。

(3) 社会の授業で目的に応じて資料を読み、…………… ① — ② — ③ — ④  
自分の考えを話したり、書いたりしている。

問題は、次のページから始まります。  
先生の合図があるまで、次のページを  
開かないでください。

- 1 直子さんは自分の住む福岡県北九州市の地域調査を行うことにしました。下の地形図㉔・地形図㉕は、それぞれ2005年と1926年に発行された地形図の一部です。次の(1)から(4)までの各問いに答えなさい。

地形図㉔



(25,000分の1地形図「八幡」2005年発行 一部加工)

直子さんは、地域の土地利用の変化について調べるため、地形図㉔と地形図㉕を比べました。

(1) 地形図㉔と地形図㉕で、「とばた」駅の西側の海岸沿いにある「☼」の記号が表しているものを書きなさい。

(2) 地形図㉔の中の「新日本製鉄八幡製鉄所」は、「とばた」駅からみてどの方角にありますか。最も適切なものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

- ア 北西
- イ 北東
- ウ 南西
- エ 南東



(3) 2枚の地形図から読み取れることの説明として適切でないものを，下のア～エのうちから1つ選びなさい。

ア 1926年も2005年も金比羅山（金刀比羅山）の頂上付近には神社がある。

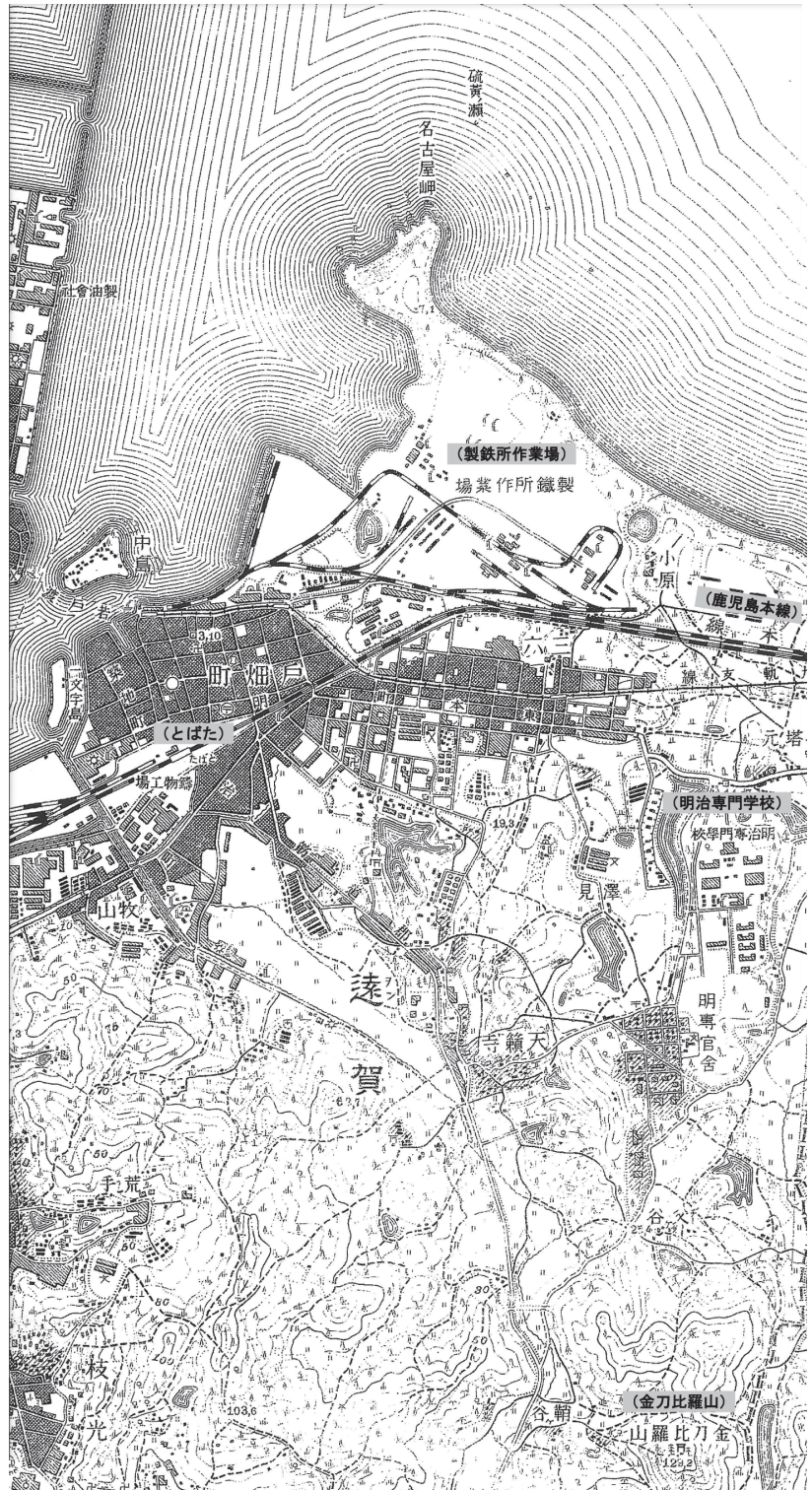
イ 2005年の地形図にある九州工業大学の場所には，1926年当時は専門学校があった。

ウ 2005年の地形図にある新日本製鉄八幡製鉄所の敷地の大部分は，1926年当時は海だった。

エ 2005年の地形図にある「とばた」駅から牧山二丁目を通り南にのびる線路は，1926年当時からひかれている。

(4) 地形図㉑の「金比羅山」から「とばた」駅にかけての地域は，地形図㉒ではどのように変わっていますか。「減少」と「増加」の言葉を両方使って1文または2文で書きなさい。

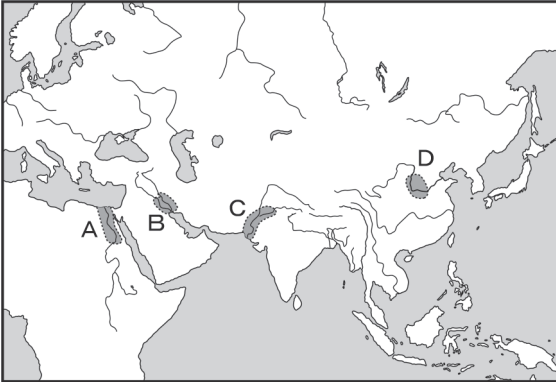
地形図㉑




(25,000分の1地形図「八幡市」1926年発行 一部加工)

2 太郎さんのクラスでは、世界の古代文明や古代の日本について、それぞれの班がテーマを決めて調べることにしました。次の(1)から(5)までの各問いに答えなさい。

(1) 太郎さんの班は、古代文明のうち4つを取り上げて共通点を調べ、下のようにとめました。



地図 4つの文明が成立した地域  
(注) 河川の位置は現在のもの。

- ・ 4つの文明は、地図中のA～Dの地域  で成立した。
- ・ A～Dは、地理的にみて あ である点が共通している。また、い文字の使用が見られる点も共通している。

① あ にあてはまる内容を、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

- |           |            |
|-----------|------------|
| ア 半島部分    | イ 現在のアジア   |
| ウ 大きな川の流域 | エ 赤道より南の地域 |

② 下線部いに関連して、牛の骨や亀の甲かめなどにきざまれた写真1のような文字が使用された地域を、地図中のA～Dのうちから1つ選びなさい。

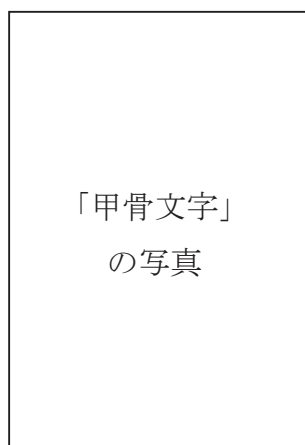


写真1

(2) こずえさんの班では、日本の古墳時代<sup>こふん</sup>までの人びとの暮らしを調べました。下の略年表は、その内容の一部です。

① ㉔に共通してあてはまる言葉を書きなさい。

② 下線部㉕に関連して、こずえさんは略年表<sup>たかゆかそう</sup>に高床倉庫の写真をはろうとしています。写真3として使うのに最も適切なものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

- ア 「物見橋」の写真
- イ 「高床倉庫」の写真
- ウ 「東大寺南大門」の写真
- エ 「竪穴住居」の写真

略年表

時代	人びとの暮らし
㉔ 時代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人びとの生活は、おもに狩りや漁<sup>か</sup>、採集でなりたっていた。</li> <li>・写真2のような<input type="checkbox"/>㉔土器が作られ、食料の保存や煮たきに使われ始めた。</li> </ul>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">「縄文土器(前期)」の写真</div> <p>写真2</p>
弥生時代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<input type="checkbox"/>㉔時代の末に、中国や朝鮮半島<sup>ちゅうごく ちようせん</sup>などから、稲作<sup>いなさく</sup>が伝わった。</li> <li>・米の保存に㉕高床倉庫を用いた。</li> </ul>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">高床倉庫</div> <p>写真3</p>
古墳時代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大陸との交流がさかんになり、朝鮮半島から日本に移り住む人が増えた。こうした<input type="checkbox"/>㉔の中には、<input type="checkbox"/>㉕を用いて朝廷<sup>ちやうてい</sup>の外交文書や記録の作成にあたるものもいた。</li> </ul>

③ ㉔・㉕にあてはまる言葉を、下のア～エのうちからそれぞれ1つずつ選びなさい。

- ア 漢字
- イ <sup>おおきみ</sup>大王
- ウ ひらがな
- エ <sup>とらいじん</sup>渡来人

(3) しずかさんの班では、飛鳥時代に政治を行った聖徳太子について調べ、下のよう  
にまとめました。

・推古天皇の摂政として蘇我氏とともに政治を行った。  
・冠位十二階の制度を定めた。  
・仏教や儒教の教えをもとに、役人の心構えとして□(Ⓚ)を定めた。

① 下線部(Ⓚ)に関連して、聖徳太子が冠位十二階の制度を定めた目的について述べた  
文として最も適切なものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

- ア 白村江の戦いでほろぼされた百済の復興を支援するため。  
イ 唐の制度や文化を取り入れ、政治を安定させるため。  
ウ 家柄に関係なく、実力のある人物を役人に取り立てるため。  
エ 地方を多くの国に区分し、それぞれに国司を派遣するため。

② □(Ⓚ)にあてはまる言葉を書きなさい。

③ □(Ⓚ)の制定後におきた飛鳥時代のできごとA～Cを年代の古い順に正しく並べ  
たものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

A 壬申の乱がおこった。  
B 中大兄皇子らが蘇我氏をたおした。  
C 大宝律令が出された。

- ア A→B→C                      イ B→A→C  
ウ B→C→A                      エ C→A→B



(4) 洋一さんの班では、古代から中世への社会のうつり変わりについて調べ、下のA～Eのようにまとめました。A～Eを年代の古い順に正しく並べたものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

**A** 下のような申し状が荘園領主に出された

「阿氏河荘上村百姓等言上状」の写真

〈部分要約〉阿氏河荘上村の百姓たちがつつしんで申し上げます。……

一（領主におさめるべき）材木のことですが、地頭が私たちにさまざまな仕事を言いつけて、あれこれこき使うので、材木を切り出すひまがないのです。…

**B** 下の表のような税の仕組みが作られた

租	稲（収穫の3%）
調	地方の特産物
庸	麻の布（労役の代わり）
労役	都や国司のもとで働く
兵役	兵士となる義務 防人（九州北部へ派遣，任期3年）など

**C** 下の条文をふくむ法が作られた

一、諸国の守護の職務は、御家人が京都の御所を警備する義務を指揮・催促すること、謀反や殺害などの犯罪人を取り締まることに限る

一、地頭は荘園の年貢を差しおさえてはならない

一、武士が二十年の間、実際にその土地を支配しているならば、その支配権を認める

**D** 下のような法が出された

- ・新たに開墾した土地に限り私有をみとめる
- ・土地を私有した場合、口分田と同様に税を負担する
- ・私有した土地は子孫に伝えたり売ったりしてよい

**E**

「紀伊国峠田荘絵図」の写真

左図は当時の荘園のようすを示す

- ・図中の黒点は荘園の境界であり、その内側は国司の立ち入りを認めない不入の地だった。荘園のなかには課税を免除されたものもあった
- ・国司が支配する公領よりも、このような荘園の割合が多くなる地域も出てくるようになった

ア D→A→E→C→B

イ B→D→E→C→A

ウ D→C→E→B→A

エ B→C→E→A→D

(5) 由美さんの班では、<sup>へいあん</sup>平安時代の政治について調べました。

- ① 由美さんは、<sup>ふじわらし</sup>藤原氏が<sup>ちやうてい</sup>朝廷の<sup>とくせん</sup>高い地位をほとんど独占することができた背景について調べ、**図**と**資料**をもとにまとめました。**□X**と**□Y**にあてはまる言葉の組み合わせとして最も適切なものを、下の**ア**～**エ**のうちから1つ選びなさい。

由美さんがまとめたこと

当時の<sup>きぞく</sup>貴族社会では**□X**の<sup>えん</sup>縁が重視されていた。そのため、**□Y**は、4人の<sup>むすめ</sup>娘を天皇のきさきとした。その結果、藤原氏は、<sup>ごいちじょう</sup>後一条・<sup>ごすざく</sup>後朱雀・<sup>ごれいぜい</sup>後冷泉天皇の三代にわたり強い力をもつことができた。

- ア** X－父方 Y－<sup>みちなが</sup>道長  
**イ** X－父方 Y－<sup>よりみち</sup>頼通  
**ウ** X－母方 Y－道長  
**エ** X－母方 Y－頼通

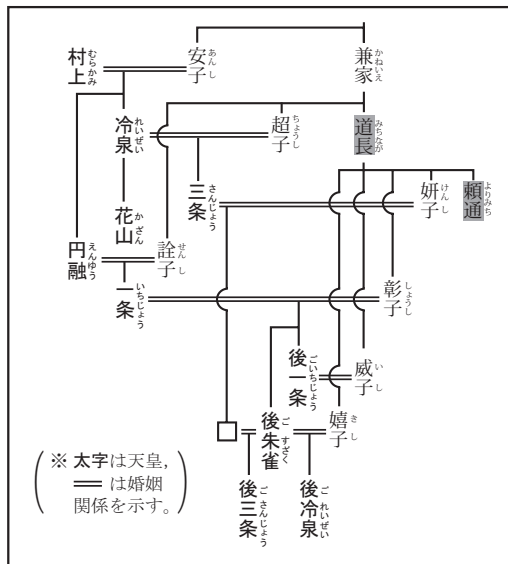


図 藤原氏と皇室の関係系図

資料 当時の貴族社会のならわし

- a) <sup>けっこん</sup>結婚した夫婦は妻側の両親といっしょに住むか、新しく住まいを用意するかがふつうだった。
- b) 妻の父は夫を<sup>えんじょ</sup>援助し、子どもは母方の<sup>がいせき</sup>親族(外戚)が育てた。

- ② 藤原頼通が<sup>びやうどういんほうおうどう</sup>平等院鳳凰堂を建てた当時の社会や文化について説明した文として最も適切なものを、下の**ア**～**エ**のうちから1つ選びなさい。

- ア** <sup>じやうどしんしゆう</sup>浄土真宗の信徒による一向一揆が<sup>かが</sup>加賀でおこった。
- イ** <sup>ざぜん</sup>坐禅によって<sup>ぜんしゆう</sup>さとりを開こうとする、<sup>ぜんしゆう</sup>禅宗が広まっていた。
- ウ** <sup>ごくらくじやうど</sup>極楽浄土に生まれ変わることを願う、<sup>じやうどしんこう</sup>浄土信仰が広まっていた。
- エ** 仏教の力で国を守るため、<sup>こくぶんじ</sup>国ごとに<sup>こくぶんじ</sup>国分寺と<sup>こくぶんにじ</sup>国分尼寺が建てられた。

問題は、次のページに続きます。

3 誠さんは、武家による政治が発展した時代に関わりの深い人物について調べ、下のよ  
うにまとめました。次の(1)から(9)までの各問いに答えなさい。

しらかわ  
白河天皇

幼い堀河天皇に位  
をゆずり、㉑となっ  
た。しかし、そののち  
も引き続き政治を行っ  
た。

たいらのきよもり  
平清盛

保元の乱と㉒に  
より朝廷での地位を高  
め、武士として初めて  
太政大臣になり、政治  
の実権をにぎった。

みなもとのよりとも  
源頼朝

12世紀の終わりに  
㉓鎌倉幕府を開いた。  
また征夷大將軍に任じ  
られ、全国の武士を従  
える立場についた。

フビライ・ハン

モンゴル帝国の5代  
皇帝として国号を㉔  
とした。また、㉕日本  
に服従を求めて2度の  
遠征を行った。

あしかがよしみつ  
足利義満

㉖幕府の3代将  
軍として、㉗明との国  
交を開き、貿易を始め  
た。また、京都の北山  
に別荘として金閣を建  
てた。

あしかがよしまさ  
足利義政

㉘幕府の8代将  
軍であったが、あとつ  
ぎをめぐる有力な守  
護大名同士の対立が深  
まって、㉙応仁の乱が  
おきた。

(1) ㉑にあてはまる言葉を、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

ア 摂政

イ 皇后

ウ 関白

エ 上皇

(2) ㉒にあてはまる言葉を、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

ア 承久の乱

イ 平治の乱

ウ 平将門の乱

エ 壇ノ浦の戦い



(3) 下線部㉔の時代の作品として最も適切なものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

ア 『風土記』

イ 『源氏物語』

ウ 広隆寺の弥勒菩薩像

エ 東大寺南大門の金剛力士像

(4) ㉕にあてはまる言葉を書きなさい。

(5) 下線部㉖のできごと以降に見られる政治や社会のようすについて説明した文として最も適切なものを、下のア～エのうちから2つ選びなさい。

ア 幕府では、北条氏が実権をにぎり、執権政治が始まった。

イ 幕府は、生活が苦しい御家人を救うために徳政令を出した。

ウ 幕府は、御恩・奉公による主従関係を結ぶことで、武家政治のしくみを整えた。

エ 幕府や荘園領主に従わない、楠木正成など悪党と呼ばれるものが力をのばした。

(6) 下線部㉗以後におこった下のア～ウのできごとを、年代の古い順に正しく並べかえなさい。

ア 後醍醐天皇により建武の新政が行われた。

イ 南朝と北朝が合一した。

ウ 足利尊氏が征夷大將軍に任命された。

(7) ㉘に共通してあてはまる言葉を書きなさい。

(8) 下線部㉙に関連して、正式な貿易船と倭寇の船とを区別するために用いられたものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

「金印」  
の写真

ア

「和同開珎」  
の写真

イ

本字堂船  
大子堂船

ウ

「朱印状」  
の写真

エ

(9) 下線部㊦に関連して、<sup>おうにん</sup>応仁の乱の前後から日本の社会におきた変化として最も適切なものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

- ア <sup>きぞく</sup> 貴族や<sup>じしゃ</sup> 寺社が<sup>しょうえん</sup> 荘園とよばれる私有地を広げた。
- イ 下位の者が上位の者の地位を、実力でうばう<sup>ふうちょう</sup> 風潮が広まった。
- ウ 有力な<sup>ほんびやくしやう</sup> 本百姓などが<sup>むらやくにん</sup> 村役人となって村の運営にあたるようになった。
- エ 地方の<sup>しゅご</sup> 守護がしだいに力を強めて<sup>こくし</sup> 国司にかわってその国を支配した。

問題は、次のページに続きます。

- 4 友美さんは近世の歴史について興味をもち、略年表1と略年表2にまとめました。次の(1)から(11)までの各問いに答えなさい。

略年表1

世紀	できごと
15	<div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">A</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロンブスが西インド諸島<small>とうたつ</small>に到達する</li> </ul>
16	<div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">B</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キリスト教が伝わる</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">C</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>㊦</u>織田信長<small>おだのぶなが</small>が足利義昭<small>あしかがよしあき</small>を将軍とする</li> <li>・<u>㊧</u>豊臣秀吉<small>とよとみひでよし</small>が全国統一を達成する</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; text-align: center; padding: 2px;">D</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イギリス東インド会社が設立される</li> </ul>

- (1) 下のできごとは略年表1中のどこに入りますか。最も適切な位置を、略年表1中の

A ~ D のうちから1つ選びなさい。

・ドイツのルターらにより宗教改革が始まった

- (2) 日本は16世紀半ばから鎖国さこくまでスペインとを相手国として南蛮貿易なんばんを行いました。にあてはまる国名を書きなさい。

- (3) 下線部㊦が行ったことの説明として最も適切なものを、下のア~エのうちから1つ選びなさい。

- ア いち市の税を免除し、めんじよ座の特権をざ廃止した。はいし
- イ きやうと京都のひがしやま東山にぎんかく銀閣をべつそう別荘として建てた。
- ウ ヨーロッパにてんしやうけんおう天正遣欧少年使節をはけん派遣した。
- エ かんとう関東のほうじやうし北条氏、おうしゅう奥州のだてし伊達氏を武力で服従させた。

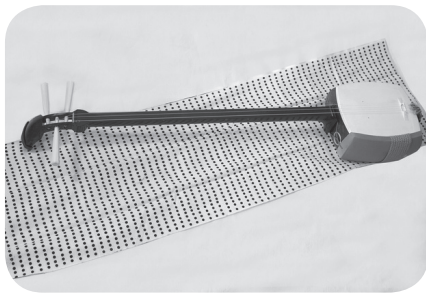


(4) 友美さんは、下線部㉔と㉕がキリスト教に対してとった政策を、下のようにまとめました。□X□～□Z□にあてはまる言葉の組み合わせとして最も適切なものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

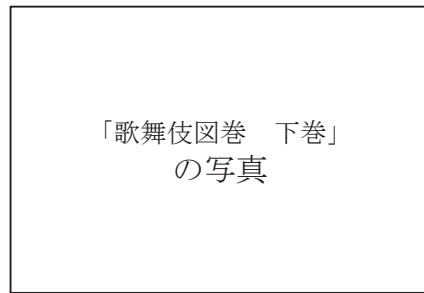
- ・織田信長は、キリスト教を□X□した。
- ・豊臣秀吉は、はじめキリスト教を□Y□したが、のちに□Z□した。

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ア X 禁止 Y 禁止 Z 保護 | イ X 禁止 Y 保護 Z 禁止 |
| ウ X 保護 Y 禁止 Z 保護 | エ X 保護 Y 保護 Z 禁止 |

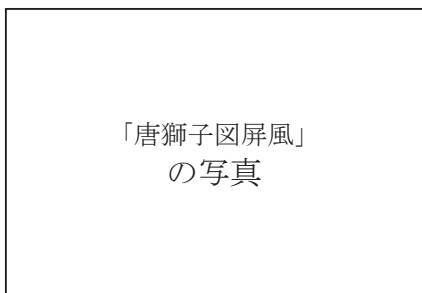
(5) 友美さんは、下線部㉖と㉗につかえた千利休<sup>せんりのきゅう</sup>について調べています。千利休が芸術として大成したものに最も関係の深い資料を、下のア～エのうちから1つ選びなさい。



ア



イ



ウ



エ

(6) 友美さんは、どのようにして近世の日本社会の基礎きそがつけられたかを調べ、下のカードA～Dにまとめました。A～Dを年代の古い順に正しく並べたものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

カード

A おうみ あづち 近江に安土城が築かれ、自由な商工業の発展のために、各地の関所せきしよが廃止はいしされた。

B 決められたものさしで全国の土地を調べた結果を、検地帳けんちちやうに記録することを命じる法令が出された。

C ぼくふ 幕府が各地におかれた藩はんを従えて、全国を支配するしくみがつくられた。

D りやうごく 領国内でのあらゆる争いを禁止する法令が、今川氏いまがわしや武田氏たけだしなどによって出された。

ア A→D→B→C

イ A→D→C→B

ウ D→A→B→C

エ D→A→C→B

略年表 2


世紀	できごと
17	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸幕府が開かれる</li> <li>㊦武家諸法度が定められる</li> <li>㊧鎖国の体制がしかれる</li> <li>㊨西まわり航路・東まわり航路が開かれる</li> </ul>
18	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸の人口が 100 万人をこえる</li> <li>㊩松平定信が幕府の政治改革を行う</li> </ul>

(7) 下線部㊦に関連して、友美さんは、「参勤交代」について調べ、下のようにまとめました。武家諸法度や参勤交代の制度を定めた幕府のねらいを説明しなさい。

- 大名は将軍に従い、1 万石以上の領地を与えられた武士である。
- 大名には江戸と領地を 1 年おきに往復する義務があり、江戸に屋敷を建て、妻子をそこに残した。
- 江戸との往復や江戸屋敷での生活の費用は、大名の重い負担となった。

(8) 下線部㉔に関連して、友美さんは鎖国下の日本の窓口について調べ、下のよう  
 にまとめました。□X・□Yにあてはまる場所を、地図1中のア～オのうちから  
 1つずつ選びなさい。

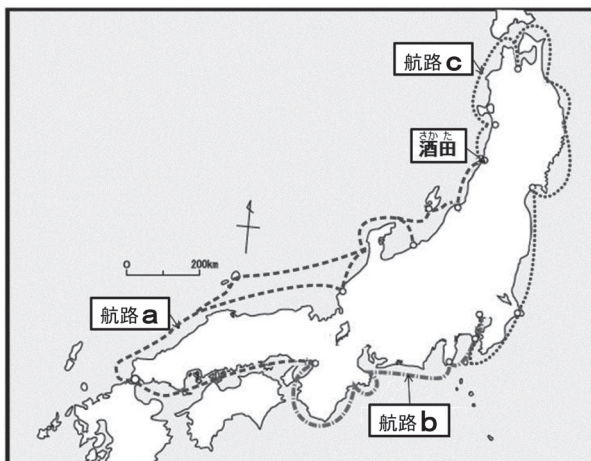
- ・江戸幕府は、長崎の出島でオランダ人や中国人と貿易を行い、彼らに風説書を出させた。
- ・松前藩は、□Xをふくむ広い地域で交易を営むアイヌ民族との取引を独占した。
- ・対馬藩は、釜山に倭館を置き、朝鮮と貿易を行った。
- ・薩摩藩は、武力で□Yを征服した。しかし、中国への朝貢は続けさせ貿易の利益を得た。



地図1 鎖国下の日本の窓口

(9) 下線部㉕に関連して、友美さんは、江戸時代のおもな航路を調べ、下のよう  
 にまとめました。下線部X～Zと地図2中の航路a～cとの組み合わせとして最も適切  
 なものを、下のア～エのうちから1つ選びなさい。

- ・東北地方の年貢米や産物は、X西まわり航路や、Y東まわり航路で、江戸や大阪に運ばれた。
- ・Z江戸、大阪間の航路を菱垣廻船・樽廻船が定期的に運行し、日用品などを運んだ。



地図2 江戸時代のおもな航路

- |   |     |     |     |
|---|-----|-----|-----|
| ア | X-a | Y-c | Z-b |
| イ | X-a | Y-b | Z-c |
| ウ | X-b | Y-a | Z-c |
| エ | X-c | Y-b | Z-a |



(10) 江戸時代には農業が発達しました。下の図に示した江戸時代に発明された新しい農具の名前を書きなさい。

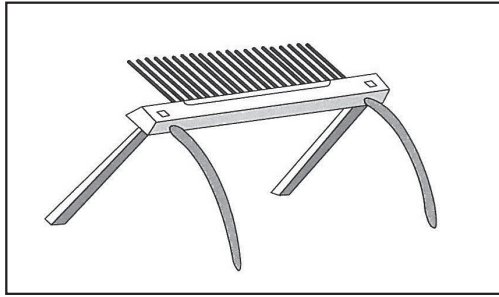


図 新しい農具

(11) 下線部㊦に関連して、18世紀には松平定信まつだいらさだのぶの改革のほかにも幕府の政治を大きく改革しようとした動きがありました。友美さんは松平定信の改革をふくめ、この時代の3つの大きな政治改革の内容を、下のカードA～Cにまとめました。A～Cを年代の古い順に正しく並べかえなさい。

カード

A 農民の出稼でかせぎを制限し、旗本はたもとや御家人ごけにんの借金ちようけを帳消しにしたほか、儉約令けんやくを出した。また、幕府の学校をつくり武士に朱子学しゆしがくを学ばせた。

B 武士に質素・儉約を命じ、武芸をすすめた。また、目安箱めやすばこをもうけて庶民しよみんの意見を参考にしたほか、公事方御定書くじかたおさだめがきを定め裁判の基準とした。

C 株仲間かぶなかまをつくることを商工業者に奨励しょうれいし特権あたを与え、かわりに税をとった。しかし利権などを求め、わいろが用いられ政治の混乱をまねいた。

これで、社会の問題は終わりです。



